



2006年9月5日

ポリプロピレン関連製品の再値上げについて

ダイワボウ

広報：06-6281-2420

ダイワボウポリテック株式会社（本社：大阪市、社長：長崎裕美）はポリプロピレン関連製品の再値上げ申し入れを顧客に行うことといたしました。

ポリプロピレン繊維の原料である合成樹脂の価格は、原油・ナフサ価格の高騰に起因し昨年来より上昇基調にあります。この間、顧客の皆様には、製品価格改定に関しご理解いただいたにもかかわらず、原燃料価格については、その後も上昇を続け、オイルショック時に匹敵する水準にあります。このため、樹脂メーカー各社からは度重なる強硬な値上げを受ける状況が継続しており、さらに、副原料・副資材・ボイラー用燃料・輸送費などコスト全般にわたる上昇が続いております。

当社においても懸命にコスト削減に努めてまいりましたが、現下の原材料高騰は、自助努力のみで吸収できる範囲を越えており、このままでは、顧客の皆様への安定供給という最大の責務を果たすことが不可能な状況となっております。

このため、顧客の皆様におかれましても非常に厳しい折とは存じますが、ポリプロピレン関連製品について、改めて以下のとおり価格改定を実施することといたしました。

1. 実施日 平成18年9月21日出荷分より
2. 対象品と値上げ幅 合繊綿、ポリプロ糸 25円/kg

以上

【お問い合わせ先】

ダイワボウポリテック(株) 合繊原料課

担当： 原田 TEL：06-6281-2414